

いちのせきしみんけんしょうしやうわ  
一 関市民憲章唱和のしかた

先導<sup>せんどう</sup> 「いちのせきしみんけんしょう しょうわ  
「一関市民憲章を唱和します。」

私<sup>わたくし</sup>が 『いちのせきしみんけんしょう だimei  
『一関市民憲章』と題名を読み上げま  
すので、引続き、『わたくしたちは』から 一緒<sup>いっしょ</sup>  
にご唱和願います。』

先導<sup>せんどう</sup> 「いちのせきしみんけんしょう  
「一関市民憲章」

一同<sup>いちどう</sup> 「わたくしたちは ゆたかな自然<sup>しぜん</sup>と悠久<sup>ゆうきゆう</sup>の歴史<sup>れきし</sup>  
に育<sup>はぐく</sup>まれた いわいの里<sup>さと</sup>に誇<sup>ほこ</sup>りをもち 心<sup>こころ</sup>  
あわせて活力<sup>かつりよく</sup>ある 一関<sup>いちのせき</sup>をつくるため この  
憲章<sup>けんしょう</sup>を定<sup>さだ</sup>めます。」

- 一<sup>ひとつ</sup> 教養<sup>きやうよう</sup>を高め 誇<sup>ほこ</sup>れる文化<sup>ぶんか</sup>を育<sup>そだ</sup>てます
- 一<sup>ひとつ</sup> 健康<sup>けんこう</sup>で働<sup>はたら</sup>き 豊<sup>ゆた</sup>かな郷土<sup>きやうど</sup>を築<sup>きず</sup>きます
- 一<sup>ひとつ</sup> 自然<sup>しぜん</sup>を愛<sup>あい</sup>し 美<sup>うつく</sup>しい環境<sup>かんきやう</sup>を守<sup>まも</sup>ります
- 一<sup>ひとつ</sup> 思<sup>おも</sup>いやりと協<sup>きやうりよく</sup>力で 安全<sup>あんぜん</sup>なくらしをつく  
ります

一<sup>ひとつ</sup> 地域<sup>ちいき</sup>が結<sup>むす</sup>び合<sup>あ</sup>い 輝<sup>かがや</sup>く一関<sup>いちのせき</sup>を指<sup>め</sup>指<sup>ざ</sup>します」

先導<sup>せんどう</sup> 「ありがとうございました。」